

2024年 **6月1日**(土) 午前0時~

阪神高速の 料金が変わります

長距離利用の
料金が変わります

都心迂回割引・
深夜割引など
新しい割引を
導入します



新規 迂回割 大阪都心迂回割引

割引対象エリアの出入口間を下図の都心迂回ルートで利用した場合、起点・終点間の最安料金と同額にします。



※1 新名神高速道路の高槻ICを含む。名神高速道路の吹田IC・久御山淀ICを除く。
 ※2 第二京阪道路以外の道路から、八幡京田辺JCT、久御山JCTまたは巨椋池本線料金所を經由して、第二京阪道路を走行する場合は、ETC2.0車のみ対象。

新規 迂回割 神戸都心迂回割引



拡充 流入割 神戸都心流入割引

神戸都心部と東側または西側の割引対象エリアの出入口間を、下図の迂回ルートで利用した場合、起点・終点間の最安料金と同額にします。

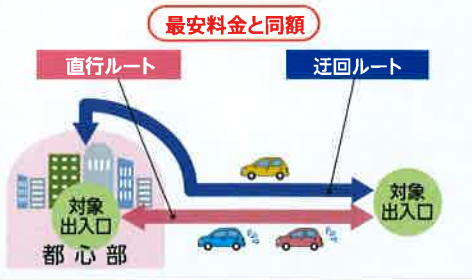


※1 新名神高速道路の高槻ICを含む。名神高速道路の吹田IC・久御山淀ICを除く。

都心迂回割引イメージ



都心流入割引イメージ



割引対象エリアの出入口など
 割引の詳細は特設サイト
 をご確認ください



新規 深夜割 深夜割引

深夜時間帯に阪神高速の入口を通過する場合、料金を20%割引します。



OK: 入口通過時間が適用時間内(午前0時~4時)のご利用のため割引対象。
 NG: 入口通過時間が適用時間外(午前0時~4時以外)のご利用のため割引対象外。
 ※深夜割引の適用判定は、阪神高速の最初のETCアンテナとの通信時間が基準になります。

新規 関空割 関西国際空港方面割引

大阪都心部と関西国際空港方面の割引対象エリアの出入口間を、下図の対象ルートで利用した場合、これまでの上限料金まで割引します。

普通車の例

走行区間 (営業距離)	これまでの 料金	2024年6月1日(土)からの料金	
		割引適用前	割引適用後
りんくうJCT→土佐堀 (44.1km)	1,320円	1,710円	1,320円



たとえば料金は、このようになります

■走行区間例(阪神高速のみご利用の場合)



■走行区間例を ETC・普通車をご利用の場合の料金

コース	走行区間 (営業距離)	これまでの 料金	2024年6月1日(土) からの料金
これまでと同じ料金	A 箕谷～国道2号 (8.5 km)	550円	550円
	B 池田～福島 (12.4 km)	680円	680円
	C 中島～松原JCT (24.7 km)	1,080円	1,080円
料金が変わります	D 六甲アイランド北～東大阪JCT (35.6 km)	1,320円	1,430円
	E 伊川谷JCT～りんくうJCT (96.2 km)	1,320円	1,950円

詳しくは **特設サイト** をご確認ください

阪神高速 新しい料金 検索

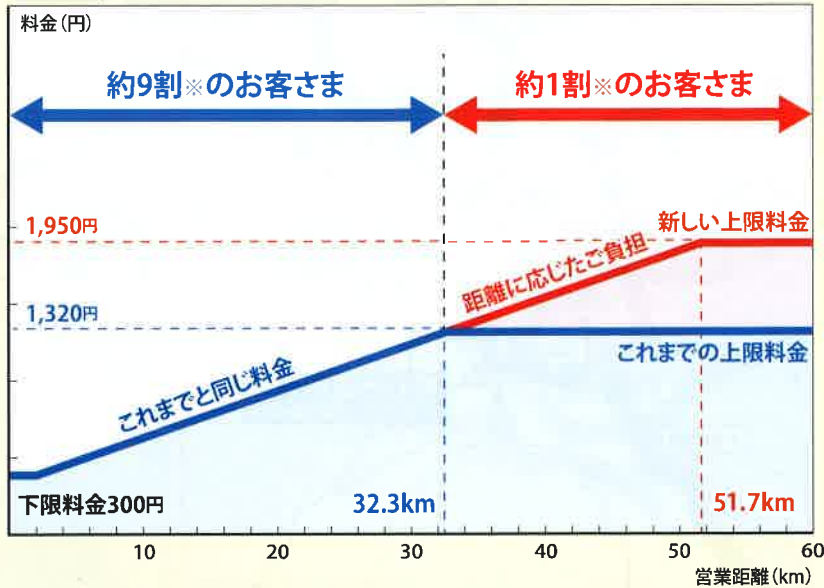


皆さまのご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

長距離利用の料金が変わります

対距離制を基本とした公平な料金体系をさらに進めるため、利用距離に応じて料金をご負担いただく範囲を拡大します。これにより、普通車では、32.3kmを超えてご利用いただいている約1割のお客さまは、51.7kmまでは距離に応じた料金を、51.7kmを超える場合は新たに設定した上限料金をご負担いただきます。

ETC 普通車の例



※ETC利用台数の比率 (2022年9月平日平均)



ETC車は、車種区分により、下記の料金に変わります。

現金車

現金車は、一部端末区間を除いて、車種区分により、下記のETC車の上限料金となります。

ETC ご利用の料金について

車種区分	料金額 (下限料金 ~ 上限料金)
軽・二輪	280円 ~ 1,590円
普通車	300円 ~ 1,950円
中型車	330円 ~ 2,310円
大型車	400円 ~ 3,110円
特大車	550円 ~ 5,080円

※料金額は、0.1km毎の営業距離に応じた10円単位の料金となります。